

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
(NPO 法人 再生塾)

第 13 回通常総会議案書

令和元年 11 月

# NPO 法人再生塾第 13 回通常総会

日時：令和元年 11 月 10 日（日） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

## 議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（１） 第 11 期（平成 30 年度）事業報告・収支決算報告

（２） 第 12 期（令和元年度）事業計画・収支予算計画

（３） その他

一．閉会

### 【資料】

議案 1． 第 11 期（平成 30 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 2． 第 12 期（令和元年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料． 会員名簿

## 議案 1. 第 11 期（平成 30 年度）事業報告・収支決算報告（案）

### 1. 第 11 期事業報告

第 11 期：平成 30 年 9 月 1 日～令和元年 8 月 31 日

#### 1.1 概要

第 11 期（平成 30 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 - 持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」, 「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

#### 1.2 主要事業

##### (1) 第 11 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者, 交通事業者, コンサルタント, 学生などを対象として, 持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和元年 5 月 18 日（土）, 10 時～17 時
場所	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
参加者	60 名（公共団体, 交通事業者, コンサルタント, 学生など）
プログラム	・まちづくりと交通政策総論: 土井 勉（一般社団法人グローバル交流推進機構理事） ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-(参加者全員) ・公共交通の経営: 正司 健一（神戸大学大学院経営学研究科教授） ・交通政策とコミュニケーション: 松村 暢彦（愛媛大学大学院理工学研究科教授） ・公共交通活性化・再生の実践: 辻堂史子（株式会社ティデザイン） ・グループワーク: 持続可能なまちと交通 -課題解決に向けて- ・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(2) 第 11 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和元年 5 月 29 日(水), 10 時~17 時
場所	大阪私学会館 309 号室
参加者	9 名 (地方自治体の議員)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会あいさつ(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一)</li> <li>・「私の問題意識」(参加者全員)</li> <li>・自治体における公共交通政策総論-(一般社団法人グローバル交流推進機構理事 土井 勉)</li> <li>・いったい「まちづくり」ってなんでしょ？(阪神淡路大震災記念人と防災未来センター 小林 郁雄)</li> <li>・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一)</li> <li>・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹)</li> <li>・QandA, 「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)</li> </ul>
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
平成 30 年 9 月 8 日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 11 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第 11 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	平成 30 年 8 月~12 月
参加者	29 名 (公共団体, 交通事業者, コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竜王町 (滋賀県)</li> <li>・和歌山バス</li> </ul>
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

	日時	会場	概要
第 1 回	平成 30 年 8 月 4 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第 2 回	平成 30 年 8 月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第 3 回	平成 30 年 9 月 8 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー

第4回	平成30年10月20日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	平成30年11月11日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	平成30年12月15日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

注.この他, メーリングリストによるディスカッションや, 参加者が連携して, 現地調査, ファシリテータも参加した小ワークショップ等を実施。

#### (5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして, アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお第11期は、特に活動なしである。

#### (6) 他団体主催行事への後援

- ・京都大学交通政策研究ユニット設立10周年記念フォーラム(平成31年1月22日)

#### (7) 支援・アドバイス事業

概要	地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行った。
講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度第1回守口市地域公共交通勉強会 日時：平成30年9月21日(金)、13時30分~16時30分 場所：守口市役所 派遣講師：正司健一 神戸大学大学院経営学研究科教授 土井勉 大阪大学COデザインセンター特任教授</li> <li>・平成30年度第2回守口市地域公共交通勉強会 日時：平成30年10月15日(月)、13時30分~16時30分 場所：守口市役所 派遣講師：松村暢彦 愛媛大学社会共創学部教授 大藤武彦 (株)交通システム研究所代表取締役</li> <li>・平成30年度第3回守口市地域公共交通勉強会 日時：平成30年11月19日(月)、13時30分~16時30分 場所：守口市役所 派遣講師：土井勉 大阪大学COデザインセンター特任教授 東 徹 (一社)システム科学研究所調査研究部長</li> <li>・令和元年度生野区地域公共交通勉強会 日時：令和元年8月27日(火)、18時30分~ 場所：生野区役所 派遣講師：大藤武彦 (株)交通システム研究所代表取締役</li> </ul>

## (8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信，提供を行うとともに，リーフレット及び行事チラシを制作して，近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

今年度は，情報発信を充実するために ISBN を取得した。

また，関連する学会等に論文を投稿して報告を行った。

### ① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

### ② セミナー・学会等への投稿・発表

○第 14 回日本モビリティ・マネジメント会議での発表

- ・ 実施期日：令和元年 7 月 19 日（金），20 日（土）
- ・ 会場：金沢市

○くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2018 での発表

- ・ 実施期日：平成 30 年 10 月 27 日（土），28 日（日）
- ・ 会場：東洋大学

## (9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では，会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し，多くの参加をみた。また，会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても継続して活動した。

## (10) その他

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として明文化した。

## (11) その他

### ■ 第 12 回通常総会

- ・ 日時：平成 30 年 11 月 19 日(日), 12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席：正会員 19 名中 18 名出席（うち委任状出席 5 名）
- ・ 内容：平成 29 年度（第 10 期）事業報告・収支決算報告,  
平成 30 年度（第 11 期）事業計画・収支予算計画

### ■ L F 意見交換会

- ・ 日時：平成 31 年 1 月 13 日（日）, 15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ 場所：大阪梅田ナレッジサロン
- ・ 出席：13 名
- ・ 内容：第 11 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

### ① 第 1 回理事会

- ・ 日時：平成 30 年 11 月 5 日(月), 19 時 00 分～20 時 30 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 10 期事業報告・決算報告(案), 第 11 期事業計画・予算(案)検討その他

### ② 第 2 回理事会

- ・ 日時：平成 31 年 1 月 13 日（日）, 14 時 00 分～15 時 30 分
- ・ 場所：大阪梅田ナレッジサロン
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 11 期の活動内容及び行事予定の検討

## 2. 第11期(平成30年度)収支決算書

### ■活動計算書

#### 第11期(平成30年度)特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成30年9月1日から令和元年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
<b>I. 経常収益</b>				
1. 受取会費				
正会員入会金	60,000	60,000	0	新入会:2名分
賛助会員入会金	50,000	40,000	-10,000	新入会:4名分
正会員受取年会費	240,000	220,000	-20,000	(未納:2名)
賛助会員受取年会費	200,000	185,000	-15,000	(未納:5名)
2. 事業収入				
セミナー事業(基礎編)	150,000	159,000	9,000	参加者数:60名(賛助会員7名)
セミナー事業(地方議員対象)	150,000	105,000	-45,000	参加者数:9名当日欠席2名)
セミナー事業(技術セミナー)	100,000	60,000	-40,000	外部参加者数:7名(賛助会員1名)
研修会事業(アドバンスコース)	360,000	475,000	115,000	11期塾生29名 (賛助会員1名, 新規4名)
アドバイス事業	162,000	139,310	-22,690	守口市議会, 生野区
3. その他収入				
受取利息	0	7	7	
*経常収益計	1,472,000	1,443,317	-28,683	
<b>II. 経常費用</b>				
1. 事業費				
(1) 人件費				
(2) その他経費				
セミナー費用(基礎編、議員対象、技術編)	300,000	319,496	19,496	会場費1回、講師謝金等
研修会費(アドバンスコース)	270,000	90,199	-179,801	講師謝金等 (アドコース学識経験者除く)
消耗品費	20,000	0	-20,000	
交通費	160,000	264,154	104,154	LF交通費(アドコース学識の交通 費追加)
広報費	50,000	91,150	41,150	チラシ印刷費
諸謝金	120,000	72,000	-48,000	アドバイス事業等講師謝金
通信費	90,000	93,776	3,776	セミナー案内郵送費等
交流事業費	20,000	0	-20,000	
雑費	10,000	0	-10,000	
2. 管理費				
(1) 人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費(11期分)
(2) その他経費				
会議費	0	0	0	
通信費	60,000	51,354	-8,646	
支払手数料	60,000	82,354	22,354	プログラム認定, 日本図書コード その他
消耗品費	10,000	22,821	12,821	
雑費	10,000	0	-10,000	
(3) 予備費	20,000	0	-20,000	
*支出合計	1,300,000	1,187,304	-112,696	
*当期収支差額	172,000	256,013	84,013	
*前期繰越収支差額	446,310	557,814	111,504	
*次期繰越収支差額	618,310	813,827	195,517	うち、「周年記念事業積立金」引当 (2年目): ¥200,000-



## ■財産目録

### 第11期(平成30年度) 財産目録

令和元年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	108,463	179,355	-70,892
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	737,847	409,126	328,721
流動資産合計	846,310	588,481	257,829
資産合計	846,310	588,481	257,829
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネ外(株)(サーバー代:8月分)	3,240	3,240	0
大塚商会(キングファイル代)	16,200	0	16,200
預り金 源泉所得税	13,043	27,427	-14,384
流動負債合計	32,483	30,667	1,816
負債合計	32,483	30,667	1,816
III. 正味財産の部			
一般正味財産	813,827	557,814	256,013
正味財産合計	813,827	557,814	256,013

■貸借対照表

第10期(平成29年度) 貸借対照表

平成30年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
(単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金	108,463		
普通預金	737,847		
前渡金			
仮払い金			
流動資産合計		846,310	
資産合計			846,310
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払金	19,440		
預り金(源泉所得税)	13,043		
流動負債合計		32,483	
負債合計			32,483
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			557,814
当期正味財産増加額			256,013
正味財産合計			813,827
負債及び正味財産合計			846,310

## ■ 正味財産増減計算書(1/2)

第11期(平成30年度)非特定営利活動にかかるとる事業会計収支計算書

(自)平成30年9月1日 (至)令和元年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	100,000	30,000	70,000
正会員受取入会金	60,000	0	60,000
賛助会員受取入会金	40,000	30,000	10,000
② 受取会費	405,000	290,000	115,000
正会員受取会費	220,000	130,000	90,000
賛助会員受取会費	185,000	160,000	25,000
③ 事業収益	938,310	792,840	145,470
セミナー収入	324,000	347,000	-23,000
研修会収入	475,000	280,000	195,000
講師派遣収入	139,310	45,840	93,470
交流事業収益	0	120,000	-120,000
④ 雑収益	7	4	3
受取利息	7	4	3
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,443,317	1,112,844	330,473
(2) 経常費用			0
① 事業費			0
セミナー費	319,496	220,288	99,208
研修会費	90,199	208,394	-118,195
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	264,154	165,450	98,704
広報費	91,150	3,460	87,690
諸謝金	72,000	28,672	43,328
通信費	93,776	87,524	6,252
交流事業費	0	471,252	-471,252
雑費	0	0	0
事業費計	930,775	1,185,040	-254,265
② 管理費			0
給料手当	100,000	100,000	0
会議費	0	1,335	-1,335
通信費	51,354	56,416	-5,062
支払手数料	82,354	59,292	23,062
消耗品費	22,821	9,257	13,564
雑費	0	0	0
管理費計	256,529	226,300	30,229
経常費用計	1,187,304	1,411,340	-224,036
当期経常増減額	256,013	-298,496	554,509

## ■ 正味財産増減計算書(2/2)

第11期(平成30年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)平成30年9月1日 (至)令和元年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2.経常外増減の部	0	0	0
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	256,013	-298,496	554,509
一般正味財産期首残高	557,814	856,310	-298,496
一般正味財産期末残高	813,827	557,814	256,013
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	813,827	557,814	256,013


## 監査報告書

令和元年10月23日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
理事長 正司 健一 殿

特定非営利活動法人  
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 進士 肇

進士 肇 

平成30年9月1日から令和元年8月31日（第11期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

### 2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

## 議案 2. 第 12 期（令和元年度）事業計画・収支予算計画（案）

### 1. 第 12 期事業計画

（第 12 期：令和元年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日）

#### 1.1 概要

令和元年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

#### 1.2 主要事業

##### (1) 第 12 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 2 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

##### (2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 2 年 6 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

##### (3) 交通技術セミナー

日時	会場	概要
令和元年 9 月 1 日(日) 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 12 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第12期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和元年8月～12月（月1回の土曜日を軸として活動）
会場	研修会：大阪市内，フィールド現地調査
参加対象	20名（国・地方自治体職員，交通事業者，大学生など）
フィールド	・奈良市柳生地区（奈良県） ・西日本ジェイアールバス園福線（京都府）

	日時	会場	概要
第1回	令和元年8月10日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	令和元年8月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	令和元年9月1日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第4回	令和元年10月12日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有 (台風により中止)
第5回	令和元年11月10日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	令和元年12月14日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

(5) 再生塾実践編

再生塾実践編は、ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコース修了生を対象に、更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行うものである。

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスをを行う。
アドバイ事業の内容	・関連する情報提供：郵便，FAX，E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付 （事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ，会議，研修，セミナー，講演会などへの アドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

#### (7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科交通政策研究ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

#### (8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

#### (9) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

#### (10) その他

LFの位置づけを再定義するとともに、「再生塾 LFの心得」を共有する。

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。



## 2. 令和元年度（第12期）収支予算書

### ■収支予算書

(自)令和元年9月1日 (至)令和2年8月31日

(単位:円)

科目	第11期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円)
賛助会員入会金	50,000	50,000	0	5名(@10,000円)
正会員年会費	220,000	240,000	-20,000	20名(@10,000円)+未収分(2名)
賛助会員年会費	220,000	200,000	20,000	39名(@5,000円)+未収分(5名)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	150,000	150,000	0	50名分(@3,000円)
セミナー(地方議員対象)	150,000	150,000	0	10名分(@15,000円)
技術セミナー	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	400,000	360,000	40,000	20名分(@20,000円)
アドバイス事業収入	60,000	162,000	-102,000	3件(@20,000円)
3. 雑収入				
受取利息	0	0	0	
*収入合計	1,410,000	1,472,000	-62,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	300,000	300,000	0	会場費1回、講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	100,000	270,000	-170,000	講師謝金, 会議費, 保険等
通信費	90,000	90,000	0	通信費(実績に基づく)
交流事業	20,000	20,000	0	セミナー派遣費、会場費他
交通費	260,000	160,000	100,000	LF, 講師交通費等(実績に基づく)
広報費	100,000	50,000	50,000	塾リーフレット, セミナー等広報チラシ
諸謝金	48,000	120,000	-72,000	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	32,000	20,000	12,000	
雑費	10,000	10,000	0	
*. 事業費支出計	960,000	1,040,000	-80,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	60,000	60,000	0	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	60,000	60,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*. 管理費支出計	240,000	240,000	0	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	1,220,000	1,300,000	-80,000	
*当期収支差額	190,000	172,000	18,000	うち, 当期「周年記念事業積立金」引当: ¥100,000-
*前期繰越金	618,310	446,310		
*次期繰越金	808,310	618,310		うち, 「周年記念事業積立金」引当: ¥300,000-

参考資料 会員名簿

令和元年 9 月 1 日現在

正会員：20名

seq	氏名	所属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	元京田辺市役所
4	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
5	中川 大	富山大学
6	正司 健一	神戸大学
7	村尾 俊道	京都府
8	本田 豊	富山大学
9	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
10	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
11	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
12	藤井 聡	京都大学
13	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
14	塩見 光男	総合調査設計株式会社
15	福永 良一	大阪府
16	山本 信弘	西日本旅客鉄道株式会社
17	児玉 宜治	京都市交通局
18	進士 肇	大阪府
19	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
20	京都バス株式会社	(法人会員)

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：39名

参考資料 役員名簿

役職	氏 名	所 属
理事長	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科
副理事長	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
理事	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
理事	村尾 俊道	京都府
理事	本田 豊	富山大学
理事	福永 良一	大阪府
理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
理事	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
監事	進士 肇	大阪府